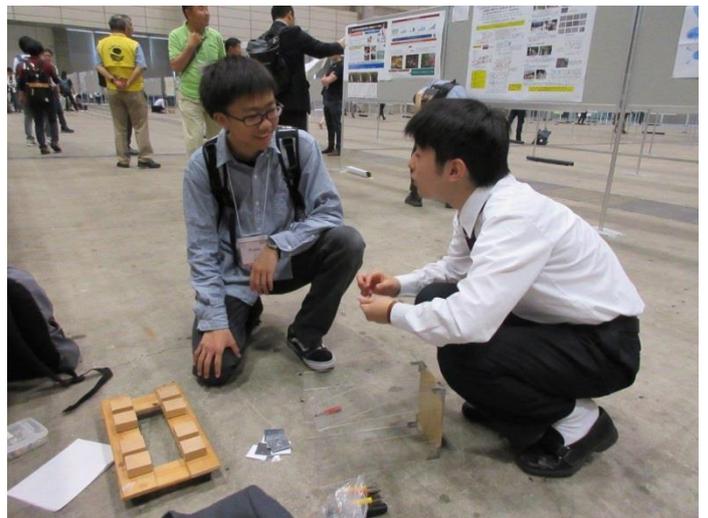


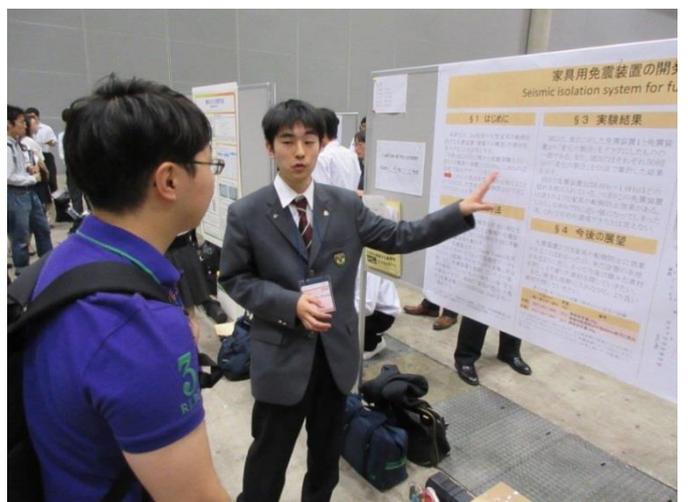
幕張メッセ 国際会議場・国際展示場で開催された日本地球惑星科学連合(JpGU)2019 年大会に、高校 1 年 2 組の野間鉄心君が参加をし、高校生セッションにおいて、「家具免震装置の開発」の研究成果を発表しました。9 時頃に会場へ到着し、免震装置の模型を組み立てることから始めました。39 期生の長澤啓太君も、学会に来てくれました(写真(上))。



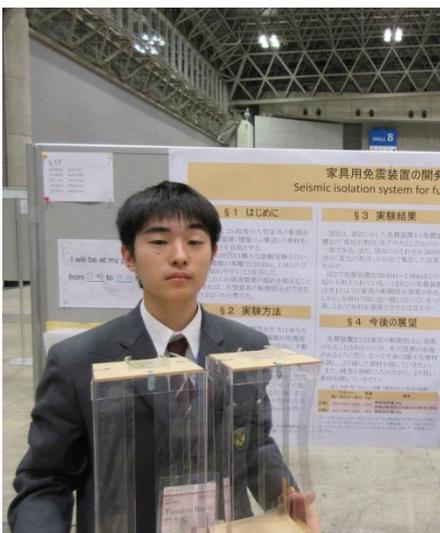
ポスターセッションに先立ち、国際会議場(国際会議室)にて、80 件のポスター発表者(北海道から九州までの各校の生徒)が、45 秒間ずつスライド 1 枚を用いてポスターの概要説明をしました(写真(中))。その後、国際展示場で開催されたポスターセッションでは、野間君のポスターの前にも絶え間なく聴衆が集まって下さり、約 2 時間休むことなく一生懸命に組み立てた模型も用いてプレゼンをがんばりました。34 期生の増田滉己君も、学会に参加をされ、ポスターを見て助言をしてくださいました(写真(下))。



増田君は現在、東京大学大学院の修士 1 年で、地震の研究(主に、地震波等のデータの解析)をしています。高校 1 年のとき理科研究部で取り組んだ活動(1923 年関東地震に関する学習、2011 年東北地方太平洋沖地震津波の現地調査、等)も、この道へと進むきっかけになったそうです。



野間君は今後、必要な改良を考えて研究をさらに続け、9 月に京都大学で開催される日本地震学会 2019 年度秋季大会で再び発表することを目標にしています。



高校生セッション後、同会場内で開催された NASA・JAXA による高校生向けプログラムに参加しました。

